

お子さんの成長を支援するための教育相談

本校では、特別支援学校のセンター的機能の一環として保護者や学校関係者等からの教育相談をお受けしています。

お子さんのことで心配なことや困っていることがありましたらお気軽に御相談ください。

●●● いっしょに考えましょう ●●●

*プライバシーは厳守します。

<相談内容の例>

- ・元気がない
- ・気持ちが落ち着かず、いらいらする
- ・学校に行くのを嫌がる
- ・学習のつまずきや遅れがある
- ・人との関わりで心配なことがある

<相談方法>

- ①お電話ください。
053-926-2255
- ②お電話で概要をお聞きし、相談日を決めます。
- ③電話相談、来校相談等、ケースに応じて対応します。

「みゅうの丘」

みゅう
MEW (Medical Education Welfare)



天竜川に望む小高い丘の上に天竜病院（医療）、天竜特別支援学校（教育）、天竜厚生会（福祉）が隣接しています。3つの施設の特徴や強みを活かして連携し、様々な取り組みをしています。

本校は、天竜病院や天竜厚生会の施設と隣接しています。

お越しの際は間違えないよう御注意ください。

<交通>

電 車…遠州鉄道・天竜浜名湖鉄道
(西鹿島駅下車)

バ ス…西鹿島駅より

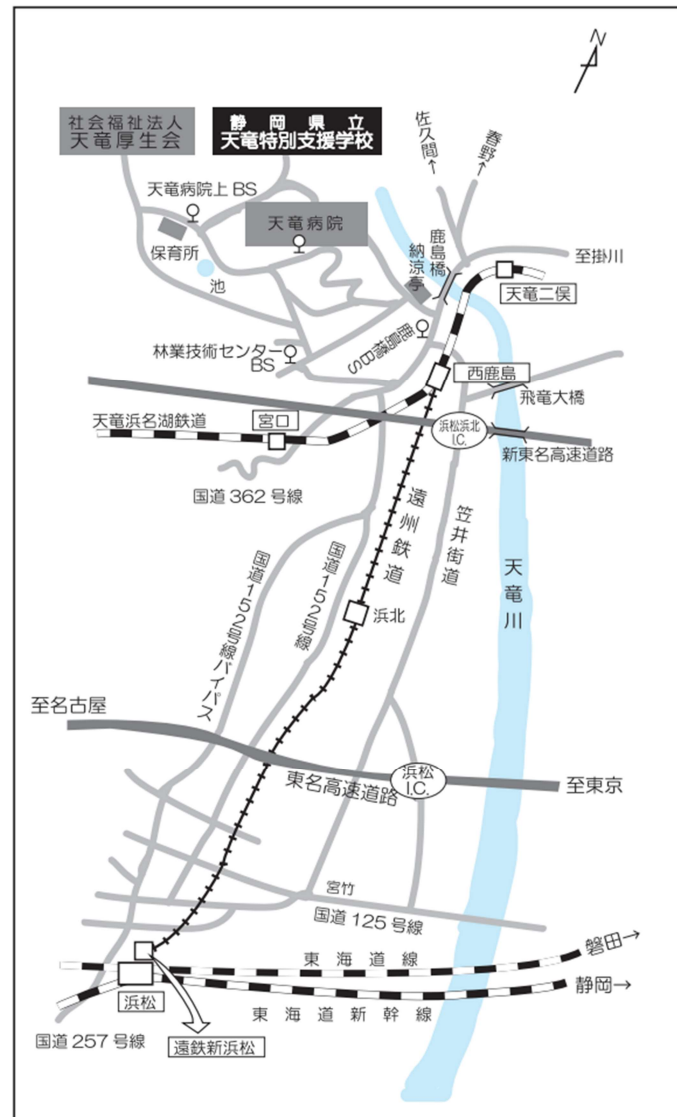
「天竜病院・厚生会行」 約6分

「天竜病院」下車 徒歩約5分

「天竜病院上」下車 徒歩約5分

タクシー…西鹿島駅より約5分

自家用車…新東名浜松浜北ICより約15分



学校案内



静岡県立天竜特別支援学校

〒431-3423 浜松市天竜区渡ヶ島201-2

TEL 053-926-2255 FAX 053-926-2278

学校ホームページは「天竜特別支援学校」で検索

学校の概要

<学校の場所>

JR浜松駅から北へ20キロ。南になだらかに傾斜した標高140メートルの丘陵頂上にあります。眼下に天竜川を眺め、南は遠州平野を、北は赤石山脈を眺望する自然の美しさに恵まれています。

<対象>

病気のため天竜病院で継続して医療または生活規制が必要な児童生徒が学んでいます。

<学部>

小学部、中学部、高等部があります。病状により本校への通学が困難な場合は、病棟で訪問教育を受けることができます。

<教育課程>

本校への通学生および5病棟で訪問教育を受ける児童生徒は、教科を中心とした学習に加え、自分の病気や病状を理解し、自分の課題への対応や改善の力を身につける「自立活動」を行います。

1・2病棟の訪問教育では、健康の保持やコミュニケーション力の育成を目指した「自立活動」を中心として、一人一人の発達段階に応じた授業を行っています。

主な行事予定

<1学期>

- ・始業式
- ・入学式
- ・対面式（高等部）
- ・基礎力診断テスト（高等部）
- ・産業現場等における実習（高2・3）
- ・地域交流（小学部）
- ・終業式

<2学期>

- ・始業式
- ・翔杉祭（文化祭）
- ・基礎力診断テスト（高等部）
- ・産業現場等における実習（高1・2）
- ・地域交流（小学部・中学部）
- ・修学旅行（高2）
- ・終業式

<3学期>

- ・始業式
- ・芸術教室（高等部）
- ・卒業生を送る会（高等部）
- ・卒業式
- ・修了式

学校教育目標：豊かな“心・学び・未来”

◆ 小学部

【教育目標】

基本的な生活習慣を身に付け、自ら取り組む児童の育成を図る。

各教科は通常の小学校と同じです。主治医の指示のもと、授業時間数を病状に合わせて調整しています。



翔杉祭（文化祭）



体育



自立活動（ドミノ名人）

◆ 中学部

【教育目標】

関わりの中で自己実現ができる生徒の育成を図る。

◆ 5病棟訪問教育

病状により本校への通学が困難な場合は、教員が病院に訪問して授業を行います。



学習の場



翔杉祭（文化祭）



書き初め



自立活動（ソーシャルスキルトレーニング）

◆ 高等部

【教育目標】

自分の特性や良さを知り、社会参加を目指して自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成を図る。

教育課程は、高等学校の普通科文系に近い教科配列です。職業教育も取り入れています。



翔杉祭（文化祭）



産業現場等における実習



修学旅行（広島）

◆ 1・2病棟訪問教育

【教育目標】

児童生徒一人一人の命の輝きと笑顔を大切にし、人やものに安心して関わり合い、自分の思いや気持ちを表す力を育む。

入院している重度重複障害児童生徒に対して、教員が病院に訪問して授業を行います。



修了式



制作活動



集団活動（外気浴）